

# 令和2年度 古文書読解ビデオ講座（中級） 質 疑 応 答 書

番号	質 問 事 項	回 答
1	9 ページですが、最後を「白綿帷子」とされましたが、「帷子」が夏物ですので「綿」は「浅」と読めませんか。	ご指摘とおりで、「綿」ではなく「浅」です。「浅」は「麻」の当て字です。
2	① 花色は何色ですか。  ② また「欠所」と「切所」を計算すると欠所の方が大きく切れているようですが……。	① 「花色」とは、淡い藍色です。一般的には水色です。  ② 「欠所」と「切所」の違いですが、ご指摘のとおり、「欠所」のほうが被害が激しいように思われます。厳密な区別があったかどうかは不明ですが、「切所」より被害が大きいのと思われます。
3	① 人名に読まない「右」や「左」を入れたのは何故でしょうか。また、「右」・「左」で優劣や順序などはあるのでしょうか。 例：本家 清右衛門 分家 清左衛門  ② 「～右衛門」や「～左衛門」は、戸主の名前だと思いますが、下のようにつけることはあったのでしょうか。 例：長男 清右衛門 次男 清左衛門	① 左衛門・右衛門についてですが、これは平安時代、御所（皇居）の衛門府で、諸門の警備に当たった衛士を指す職名でした。衛門府には「左衛門府」と「右衛門府」がありました。そのため、武家社会になると、弓矢や太刀で武装した武士の名を付けるとき、「左衛門」「右衛門」が多くなり、それが江戸時代には農民にも及んだというわけですね。ちなみに、官位では「左」が上位になります。  ② 長男・次男で「左衛門」「右衛門」と差を付けることは、ほとんど見られません。

番号	質問事項	回答
3	<p>③ 帳外にされた人は税負担もなくなるし、しほりもなくなるので、より悪い方（道）へ進むのではないのでしょうか。</p>	<p>③ 「帳外」の処置をとると、年貢や諸役を納めることができなくなるのではとのことですが、年貢・諸役は家が納めるもので、個人に賦課されるものではありません。したがって、たとえ戸主が「帳外」となっても、その家の家族が納めることになります。</p>